

西日本インカレ（合同研究会）2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
フリガナ）カンサイダイガク	フリガナ）ケイザイガクブ	フリガナ）ニシムラ
関西大学	経済学部	西村ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ）	フリガナ）コテラ カズマ	4	無
にしむらじゃぱん	小寺 和馬		

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール（具体的に使用するツールを明記してください）
なし

研究テーマ（発表タイトル）
若者のための自動車価格

※必ず＜企画シート作成上の注意＞を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）
日本の若者の自動車離れを抑えるために価格の面から、免許を所得時のコストである教習所代を低くする方法と自動車価格を削減する方法を考える。
2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）
現在多くのメディアなどで若者の自動車離れが取り上げられている。30歳未満の車の保有率は1999年と2009年の数字を比べても10%近く減少しており、自動車の保有率が低下していることがわかる。また地方部と都市部での免許所得率や自動車の保有率を比べると、交通機関の発展している都市部での数字が低くなっており、主に都市部での若者の自動車離れが進んでいることがわかる。
3. 研究テーマの課題
若者の自動車離れを抑えるために教習所代をどのように下げるか、また自動車本体の価格を下げるためにどのコストを削減することができるのかを考える。
4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）
若者の自動車離れを調査するために大学生100人にアンケートを行った。その結果から免許を取得しない理由として教習所に

かかるお金や自動車にかかるお金が高いというものが多かった。

アンケートの結果から若者が車を持たない理由として価格の面が大きいことが分かった。このコストを削減するための方法を考える。

まず教習所にかかるお金を削減する方法として、技能教習に VR を導入するというものが挙げられる。VR を導入することによって講師にかかる人件費を抑えられるという点や、教習で使用する車にかかるお金を削減できるというメリットがあげられる。

そして自動車の価格を低くする方法としては、自動車にかかる税金を削減するという方法が挙げられる。現在自動車には多くの税金がかけられている。その自動車にかかる税金は「道路特定財源」として道路整備に使われるものであったが、現在では一般財源化されておりその用途が限定されていない。そこで車体課税の中で道路整備以外に使用されている税金を削減することで、自動車にかかる税金を減らすことができるのではないかと考えた。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

若者がどのくらい免許を所得しているのかを調べるために大学生 100 人にアンケートを行った。

また、JAF が行っている自動車課税へのアンケートといった文献の調査を行った

6. 結果や今後の取り組み

若者の自動車離れを抑えるために教習所の VR 導入や、車体課税の削減の提案を行った。現状これらの実施は難しい状況となっているがカーシェアリングの利用など、若者が自動車に触れる機会を作ることで興味を持ってもらい自動車の購買意欲を高めること、また自動車にかかるコストを削減することで若者の自動車離れを少しでも抑えることができ、日本の経済へ好影響を与えると考えられる。

7. 参考文献

国土交通省白書 図表 165

<https://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/h24/hakusho/h25/pdf/np102300.pdf>(最終閲覧 11 月 9 日)

JAF 2018 年度税制改正に関する要望書

http://www.jaf.or.jp/profile/report/youbou/image/20170926_demanding_paper.pdf (最終閲覧 11 月 9 日)

JAF の自動車税制改正に関する要望活動

<http://www.jaf.or.jp/profile/report/youbou/tax.htm>(最終閲覧 11 月 8 日)

自動車の税金について JAF と考えよう

http://www.jaf.or.jp/profile/report/youbou/jaf_tax/(最終閲覧 11 月 8 日)

内閣府 平成 26 年度 交通安全計画に関する施策

http://www8.cao.go.jp/koutu/taisaku/h17kou_haku/genkyou/sankou02.html#sanko2-h01(最終閲覧 11 月 8 日)

運転免許制度の国際比較

<http://www.web-pbi.com/license.htm>(最終閲覧 11 月 8 日)

ソニー損保「2015 年 新成人のカーライフ意識調査」

http://from.sonysonpo.co.jp/topics/pr/2015/01/20150106_01.html(最終閲覧 11 月 8 日)

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、翌年 3 月に公開予定の「大会結果 Web ページ」に掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HP などに発表されていない）ものに限ります。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※プレゼンツールを使用する場合は、必ず使用するツール名をご記入ください。企画シートにご記入が無い場合は、発表当日の使用はできません。あらかじめご了承ください。

↑ここまでを4ページ以内に収めて、提出してください↑